

オーニングのお手入れ方法

Sunbrella®のファブリックを美しく保つには、毎月、きれいな冷水をホースでかけ、汚れを洗い流してください。これにより、汚れがファブリックにしつこく染み込むのを防ぎ、クリーニングの頻度を減らすのに役立ちます。ほとんどの環境で、2、3年に一回は、徹底的なクリーニングが必要です。

徹底的なお手入れを行う際は、Sunbrellaファブリックは、オーニングフレームに取り付けたままお手入れができるほか、サイズによっては取り外して、しつこい汚れを落としたり、クリーニング店に依頼したりすることができます。

一般的な軽いクリーニングの方法

オーニングフレームに取り付けたままSunbrellaのお手入れを行う場合：

- 付着した埃をブラシで落とします。
- ホースで汚れを洗い流します。
- ウール用洗剤のWooliteや台所用洗剤のDawnなど、マイルドな洗剤を水に混ぜ合わせ、洗浄液を準備します。
- 柔らかな毛ブラシを使用して、汚れを落とします。
- 洗浄液をファブリックに浸透させます。
- 洗剤がすべて取り除かれるまで、十分にすすぎます。
- 空気乾燥させます。
- ファブリックがさほど経年していなければ、再処理のお手入れは不要場合があります。

しつこい汚れが残る場合は、白カビなどの部分洗浄に、薄めた漂白剤と洗剤を混ぜた溶液を使用することができます。屋根からの滴りなどによって生じた染みには、より強力な油性洗剤の使用が必要になることがあります（特定の推奨方法は、当社のStain Chart（染みのお手入れ一覧表）をご覧ください）。

www.sunbrella.com/stainchart

しつこい汚れと白カビの汚れに対する徹底的なクリーニングの方法

Sunbrellaファブリックは、白カビの成長を促進しませんが、汚れやその他の異物をファブリックから取り除かない場合、それらが原因でカビ汚れが発生する場合があります。しつこい汚れを落とすには：

- 240ccの漂白剤と60ccの低刺激洗剤を3.8Lの水に溶かした洗浄液を準備します。
- 洗浄液をファブリックに浸透させ、15分間そのままにします。
- 柔らかな毛ブラシを使用して、汚を落とします。（注意：Sunbrella Plus、Supreme、Clarityのコーティング加工面（裏側）のお手入れには、このステップは行わないでください。）
- 洗剤がすべて取り除かれるまで、十分にすすぎます。
- 空気乾燥させます。
- 必要であれば繰り返します。
- 漂白剤を使用した後は、防水・防汚機能を付与するためファブリックの再処理が必要になります。

注意：Sunbrella Plus、Supreme、Clarityのコーティング加工面（下側）のお手入れを、推奨された漂白剤で行う際は、細心の注意を払ってください。ファブリックのコーティング加工面には、推奨された漂白剤のみをスプレーし、十分すすいでください。

漂白剤を使用するときは、Sunbrella Contourファブリックの周りのエリアを必ず保護しますが、Sunbrella以外のカーペットやその他のファブリックは、漂白剤によって悪影響を受ける可能性があります。

Sunbrellaファブリックの再処理

Sunbrellaファブリックは、数年間持続するようデザインされた独自の防水・防汚加工が施されていますが、徹底的な洗浄の後、当初の機能を発揮できるよう防水・防汚スプレーを使用する必要があります。Glen Raven®は、米国で入手可能な303® Fabric Guard™および米国外で入手可能なTex®Aktivの使用を推奨しています。

再処理の実施方法：

- いずれかの方法で、Sunbrellaファブリックを洗浄します。
- Sunbrellaを完全に空気乾燥させます。
- 容器の説明に従って、十分に換気されたエリアで、再処理用のスプレーを塗布します。

オーニングのクリーニング店

オーニングのクリーニング店が利用できる場合もあります。クリーニング店の適格性を確認するため、クリーニング店にSunbrellaファブリックを扱った経験があるかどうか、並びに洗浄と再処理の必要事項に関する知識について問い合わせてください。

役立つヒント

漂白剤を使用するときは、Sunbrellaファブリックの周りのエリアを保護します。漂白剤はSunbrellaファブリック以外の部位を変色させる可能性があります。必ずSunbrellaを十分にすすぎ、漂白剤を完全に落とします。

漂白剤を使用してお手入れを行う場合は、環境への配慮を怠らないでください。漂白剤は、周囲の自然環境に悪影響を与える可能性があります。当社では、水域に囲まれた土地や、影響を受ける可能性のある環境においては、漂白剤の使用を勧めていません。

Sunbrellaは、必ず自然乾燥させてください。

漂白剤の使用および／または長期間のファブリック用お手入れ剤の塗布は、縫い糸やその他のSunbrella以外の部位を劣化させることがあります。

詳細は、336.221.2211までお電話でお問い合わせください。